

SHISHI BONE NEWS

鹿骨をもっと深掘り!

永久保存版

農の風景育成地区





祝 ししぼね 鹿骨地域が 「農の風景育成地区」 に指定されました。

鹿骨地域が2022年から継続して精力的に行っている、地元住民の方とのワークショップ。農の風景を守り、つないでいくために何ができるのか、みなさんと意見を出し合い、鹿骨で実現させたい「アイデア集100」が完成しました。それをもとに、鹿骨地域の農の風景を守るための計画書を東京都に申請しました。

そして、2023年4月、鹿骨地域が都内6番目（東部では初）となる「農の風景育成地区」に指定！これからは、住民のみなさんと一緒にアイデアを実現させるステージへと移ります。農家の方だけでなく地域住民や行政が協力し合い、鹿骨地域の魅力の発信や農を守る機運の醸成、農家の支援などを行い、地域で連携しながら、農の風景の保全・育成に取り組んでいきます。

農の風景育成地区とは？

都市の貴重な農地を保全し、農のある風景を将来につなげるため、東京都が2011年に創設した制度。（現在6地区が指定）

対象地域（鹿骨地域）

江戸川区鹿骨一丁目の全体、鹿骨二～六丁目と新堀一丁目の各一部

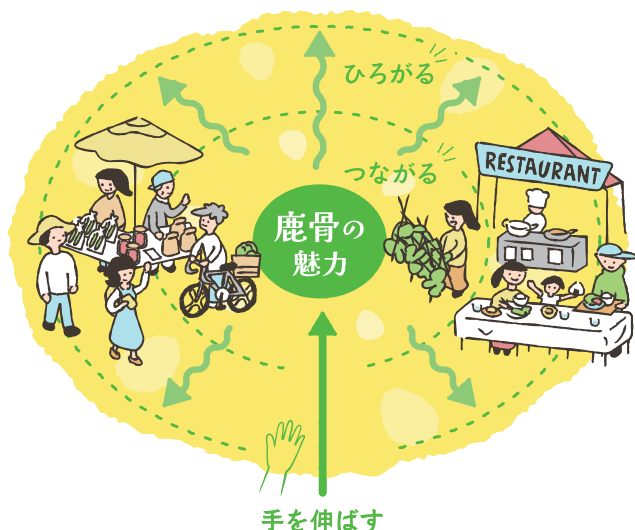
詳細はこちら



農と歴史が広がるまち

鹿骨の風景をみんなで残していきませんか？

■ ワークショップで考えたみんなの目標 「手をのばせば つながる ひろがる」



左の目標は、鹿骨の魅力である「農」と「住環境」が調和したまちなみを残したい、鹿骨地域をもっと良くしたいと願う地元の人々が集まり考えました。地元のみなさん一人ひとりが自分ごとと捉え、将来につながるアクションを残していこう、そんな思いが込められています。

農と歴史がひろがる鹿骨の美しいまちなみを守るために、農家と地域住民、行政が協力し合って、将来へとつなげていきませんか？

地域のみなさんが
参加して取り組むことを
目指しているよ！



まち全体で、

鹿骨を盛り上げ隊!

鹿骨地域を盛り上げるために発足した地元住民からなる「盛り上げ隊」。みんなで楽しいことを企画して、実現していきませんか? まずは地域の方々の困りごとを知ることがその第一歩。みなさんの困りごとを深掘りして、課題を楽しみや学びに変えるアクションを見つけていく。それを繰り返した先に、鹿骨のまち全体が盛り上がっていきけるといいですね。

みなさんも
盛り上げ隊に
参加しませんか?

参加方法は裏面から!



START

地域みんながしたいこと
困っていることを知る



鹿骨をもっと深掘り!



みんなが参加・
交流できるアクションを
検討する



POINT!

実際に
ワークショップなどを
通して、困りごとを
楽しみや学びに変える

GOAL

鹿骨のまち全体が
盛り上がる!



2023年はこんなアクションをしました!

花の祭典



開催日:5月3日(水)、4日(木)

4年ぶりに鹿骨スポーツ広場で開催された「花の祭典」では、花卉の販売や新鮮野菜の破格市、花のオークションなど楽しい催しがたくさん。農の風景育成地区として、ミニトマトすくいブースを出展しました!

鹿骨区民館まつり



開催日:5月21日(日)

鹿骨区民館などを舞台に、鹿骨地域に関わる人たちが中心となって作り上げるお祭りも今年で46回目。農の風景育成地区として、野菜の食べない部分をスタンプにしたエコバッグ作りなどのワークショップを開催しました。

花壇コンクール



開催日:5月27日(土)~6月11日(日)

JR小岩駅南口、小岩フラワーロード約200ヵ所の花壇を舞台に行われる、花壇の美しさを競うコンクール。農の風景育成地区として、申し込みいただいた区民の方と一緒に、花壇の一部の区画に花や小松菜の植え付けを行いました。

先進事例視察ツアー



開催日:7月8日(土)

鹿骨地域と同じ、農の風景育成地区に指定された世田谷区の視察へ。農を通じた地域交流の場「タマリバタケ」、農業文化・歴史を学べる「喜多見農業公園」などを訪れ、鹿骨地域に活用できることはないかを考えました。

初 地元の人みんなで考えた企画が実現 ししぼね寺マルシェが大盛況でした!



地元の人たちでゼロから企画した初めてのイベントが、9月2日(土)に鹿骨地域の寺院・圓勝院にて開催されました。今回は、昨年ワークショップで出た、鹿骨で実現させたい『アイデア集100』の中から、「(21)お寺でマルシェ」案が実現! 当日は町内会やこども会なども参加し、幅広い年代の人が集まり交流を深めました。

鹿骨地域の農産物が並ぶマルシェや、小松菜を使ったラーメンやピザ、スムージーなどを提供するキッチンカー、野菜の食べない部分を使ったエコバック作りのワークショップなどコンテンツも満載。お寺ならではの地面書道や写経の体験なども行われ、寺マルシェは大盛況のうちに幕を閉じました。



次のアクションはコレ! 江戸川区民まつり

世代を超えた交流と地域コミュニティの活性化を目的に開催される、今年で46回目の「江戸川区民まつり」。毎年、区内外から約55万人の方が来場しています。園児・児童らによる区内最大のパレードや、友好都市である安曇野市・鶴岡市・南魚沼市などの特産品が集まった物産展も。農の風景育成地区では、名物ミニトマトすくい体験を実施予定です。たくさんのご参加お待ちしております!



第46回江戸川区民まつり

- 🕒 10/8(日)9:00~16:00 *雨天決行
- 📍 都立篠崎公園(江戸川区上篠崎一丁目25番1号)
- 🚶 電車/都営新宿線・篠崎駅より徒歩15分、車/河川敷に駐車場有、自転車/会場周辺8か所に6900台分の駐輪場有
- ☎ 03-5662-0515
- 🌐 第46回江戸川区民まつり実行委員会事務局 www.edogawakuminmatsuri.jp

運営委託 株式会社パソナ農援隊(担当:清水、後藤、小山、大井)
〒107-0062 東京都港区南青山三丁目1番30号
電話:03-6734-1260 メール:agri@pasona-nouentai.jp

発行・お問合せ 江戸川区 都市開発部 都市計画課(担当:松丸、高橋、南谷)
〒132-8501 東京都江戸川区中央一丁目4番1号
電話:03-5662-6369(直通) FAX:03-5607-2267
2023年10月発行



ともに、生きる。
江戸川区

盛り上げ隊のメンバー募集中です!
イベント情報も発信しています!

LINE



X(twitter)



Instagram

